

所 属	県土整備部	河川課
担当(係)名	徳山ダム担当	内線 3731

岐阜県徳山ダム上流域公有地化特別会計		
(款) 1 公有地化事業費	(項) 1 取得費	(目) (1) 取得費
(明細書事業名) 取得費		
(款) 1 公有地化事業費	(項) 2 積立金	(目) (1) 積立金
(明細書事業名) 積立金		
【徳山ダム上流域の公有地化事業の推進】		

山林取得費

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
11,321,940	繰入金 11,321,940	公有財産購入費 11,228,212
(前年度 9,091,293)		(土地及び立木取得費)

2 事業目的

徳山ダム上流域における水源地の斜面の荒廃防止、良好な自然環境の保全・創出及び新たな交流拠点としての活用

3 事業概要

全体事業内容

- ・岐阜県 私有山林の取得（土地・立木の取得、建物等の物件補償等）
- ・揖斐川町 県が取得した山林の管理（人工林の天然林化、作業路の建設等）

全体事業費 約249億円 基本協定締結時ベース
（県：約210億円、揖斐川町：約39億円）

県が実施する山林の取得

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	合 計
取得費	約2億円	約91億円	約113億円	約206億円
取得面積	約200ha	約7,800ha	約9,700ha	約17,700ha
進捗率	1%	44%	55%	100%

・平成19年度は山林取得の最終年度にあたるため、平成18年度末において未取得の全ての山林を取得

公有地化基金積立金

1 事業費	1,084,800	【財源内訳】	事業収入	財産収入
(前年度 9,004,000)			1,035,600	49,200

2 事業目的

山林取得に要する資金について、地権者との用地交渉結果に即時柔軟に対応できる予算の執行体制を確保するため、平成18年3月、徳山ダム上流域公有地化基金を設置

3 事業概要

基金積立て計画

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
水資源機構負担金の積立	105億円	90億円	約10.4億円
利息の積立	-	約0.2億円	約0.5億円

・水資源機構負担金は平成19年度が最終のため、残所要額を精査の上、積立て